



第1回 日本語の教科書や授業とはどんなもの？

「実は私、いま日本語教師を目指して勉強しているんです。」とか、「私の仕事は、日本語教師です。」と言うと、こんな反応が返ってることがあります。「日本語教師って、日本語が話せるなら誰でもできそうだよな。」——本当にそうなのでしょうか？

たとえば、次の質問は、実際に日本語を学習し始めた外国人からよく出てくるものです。

- ・「どうしたんですか？」と「どうしましたか？」は、何が違いますか？
- ・「ふつう」と「たいてい」は、いっしょですか？
- ・「コンビニで売っています」と「コンビニに売っています」は、どう違いますか？
- ・「水が飲みたい」と「水を飲みたい」は、どちらでもいいですか？
- ・「あげる」の反対が「もらう」なのはわかります。でも「くれる」がわかりません。
- ・「窓が開いています」と「窓を開けてあります」は、どういう違いがありますか？

さて、皆さんなら、外国人の学習者に、どのように答えますか？

第1回の《準備講座》では、実際にどんなテキストや教材が日本語を教える現場で使われているのか、音声や映像を交えながらご紹介します。その中で、上の例のような質問に対して、どんなアプローチで答えられるのか、いっしょに考えてみたいと思います。

2019年度下期《準備講座》第1回

日時：10月19日(土) 14:00~15:00

場所：ECC日本語学院名古屋校 3F (金山総合駅より3分)

対象：日本語教師 や 日本語ボランティア に興味がある方

参加費：無料

お申込：☎ (052-339-2977) または ✉ (ynihongo@ecc.co.jp) で

ECC日本語学院名古屋校 日本語教師養成講座 担当：速水^{はやみず}まで！

ECC日本語学院名古屋校では、毎月1回、日本語教師養成講座の《準備講座》を開催します。一回ずつテーマを変えますので、何度ご参加いただいても大丈夫です。

<今後の予定>

第2回 2019年11月16日(土)

第3回 " 12月21日(土)

第4回 2020年1月18日(土)

第5回 " 2月8日(土)

第6回 " 3月7日(土)



準備授業の参加特典

入学金 **22,000** 円 (税込)

免除!